

TNI サマープログラム 参加者の手引き

Update June 2018
児崎

サワディークラップ！私たち「泰日工業大学」（TNI）が主催するサマープログラム 2018 に参加頂きありがとうございます。以下、参加に当たっての注意事項です。参加学生のみなさんは必ず目を通して置いて下さい。

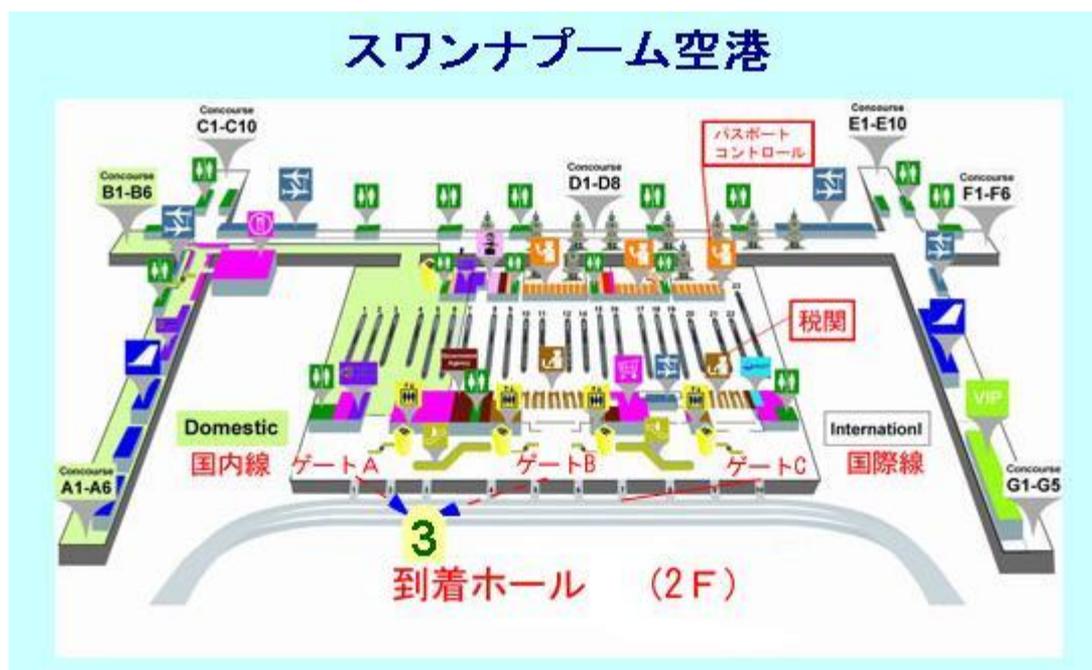
日本からタイへ

参加者は各自（または学校で）航空券を手配しタイ王国へ入国してください。また、事前にフライトナンバーおよびタイ到着時間を自身の学校の先生または職員の方へお知らせ下さい。

8月23日の「朝・6時30分から7時」または「夕方・16時30分から17時」にスワンナプーム空港で皆さんをピックアップし、宿泊施設（バーンスィリ Baan Siri, 別名: Bangkok Rama Hotel)までお送りします。できるだけ、ピックアップの時間に合わせたフライトでお越しください。

バーツへの両替は日本国内よりはタイ国内の空港で行うほうがレートもよく手続きも簡単です。

【空港の待ち合わせ場所】 国際線で到着した場合、ゲート B から到着ホールに出ます。



到着ホールを出たら、向かって右側にずんずん歩いて下さい。
3番扉付近でホテルスタッフが待っています。

もしわからなければ、LINE ID: daibangkok
または携帯番号 065-589-6391 (こさき)
に連絡してください。

宿泊施設への Check-In

8月23日に空港から指定宿泊施設であるバーン・スイリに送迎します。

Check-Inは各自で行ってください。TNIからすでに名簿をホテルに提出してあります。フロントに宿泊費を払う必要はありません。この日以前にバンコクに到着される予定の方は前もって TNI スタッフまでご連絡下さい。

バーン・スイリ Baan Siri (別名：バンコク・ラマホテル) について

- 部屋は**2人1部屋**です。皆さんがチェックインする前に TNI で部屋割りを決めてあります。ホテルのフロントに部屋割り表を渡してあります。それに従って **Check-In** して下さい。なお、ホテルには日本語が理解できる職員はおりません。英語またはタイ語で会話してください。
- 2人1部屋使用になります。場合によっては3人1部屋となる場合もあります。ご了承下さい。相部屋の相手は TNI で選出します。
- バーンスイリはバンコク市街地から東に 11.5Km。TNI から歩いて 10 分の距離です。すぐ近くにコンビニやスーパーマーケットもありますが夜の一人歩きは十分お気をつけ下さい。

<http://www.bangkokrama.com/>

【泰日工業大学 (TNI) とバーンスイリの地図】



サマープログラム期間中について

1. 期間中必ず体調を崩す学生が現れます。暴飲暴食、夜更かしはせず、**体調を整えながら規則正しい生活**をし、**快適に過ごしてください**（タイは日本に比べ2時間遅い時差があります）。
2. TNI の学生から無理に誘われても全て応じる必要はありませんので、自分の体調を考えてお付き合いをして下さい。No とはっきり言う事も時には必要です。
3. **TNI 敷地内は飲酒喫煙厳禁**です。学生として誇りある行動をお願いします。
4. 参加費・宿泊費(18,000 バーツ/11,000 バーツ)の支払いが必要な方は **24 日(金)の午前中の講義終了後に集めます**ので、あらかじめ**タイバーツ**を準備しておいて下さい。
5. 8 月 28 日の企業訪問では、男性は**ワイシャツまたはポロシャツに長ズボン**、女性も**ブラウスやポロシャツ**などを着用してください（上着・ネクタイは不要です）。工場内を歩くことがあります。ハイヒールなど、かかとの高い靴は避けてください。サンダルのような足の露出したものも不可です。同じ日にアユタヤも見学します。非常に暑い地域なので、簡単な着替えなどを持っていくことをお勧めします。

6. 8 月 30 日はマングローブ植林プログラムに参加します。**水着・着替え・サンダル・日焼け止め**等の用意を忘れないで下さい。タイの日差しは想像以上に強いです。植林は、深さ 70 センチほどの非常に歩きにくい粘度の高い泥の中で行います。割れた貝殻等が落ちており**素足だと 100%足を切ります**。厚手のタイツや、ひも付きのスニーカーの使用をお勧めします（サンダルでは脱げます）。一番のお勧めは、しっかりした生地で脛までの長さのある**5本指靴下**です。また、泥の汚れはなかなか落ちません。**汚れてもいい靴と服**をお持ちください。



7. 9 月 3 日はタイの小学校を訪問します。小学生（低学年・1 グループ 10 人程度）と一緒に遊ぶようなおもちゃ、お土産を用意して頂けると楽しい交流になります。お金のかからない**素朴な**もので結構です。紙風船・シャボン玉・ぬりえ・ポリバルーン・プラスチック飛行機・バルーンアートなどが人気があります。駄菓子屋で買えるものをイメージするといいかもかもしれません（けん玉は少し難しそうでした）。日本のお菓子なんかも喜んで食べます。歌やダンスの披露も歓迎です。ギターや CD プレイヤーは TNI でお貸しできます。**膝丈のズボン（ショーツ）、サンダルは不可**です。きちんとした服装を心がけてください。



8. **9 月 1 日**にこのプログラムは終了です。この日のフライトのみ、**ホテルのバンで空港まで送ります**（スワンナプーム空港のみの対応）。夜 10 時以降の便であれば、空港到着まで十分な余裕があります。続けて個人的に **Baan Siri** に延泊したい方はスタッフまでお知らせ下さい。また、帰国する際、仲良くなった TNI 学生が送迎してくれるかもしれません。その場合、TNI スタッフに一言連絡をお願い致します。

また空港カウンターでの **Check-In** は **2時間前**に済ませて下さい。その時間を考慮した上で空港に着く事をお勧めします。

9. TNI のスタッフや学生が皆さんの旅を全力でサポートしますが、基本自分の事は自分でやるという、自己責任の気持ちで望んで下さい。ここは日本ではありません。貴重品は各自で責任をもって保管する、危ない事はしない、等という至極当たり前の事は必ず肝に銘じてお守り下さい。



健康管理面

持病のある方は日本からお薬をご持参下さい。TNI は大学、宿泊施設から 1.5Km の距離にある Vipharam (ウィパーラム) 病院と契約しています。大学には保健室もあり看護師が常駐していますが、どちらも日本語を話せる医師、看護師はおりません。また、海外旅行者保険のキャッシュレスサービスは使えません。

日本語を話す医師、看護師または通訳を介しての診察とキャッシュレスサービスを希望する場合、大学から 6Km の所にバンコク病院があります。

(<http://www.bangkokhospital.com>)

日本人医師がおりますが、常駐しているわけではありません。体の不調を覚えたら我慢せず、すぐ周りの TNI 職員や学生にお知らせ下さい。我慢は禁物です。飲料水は市内また地方でも簡単に入手できます。宿泊施設の入り口にはセブンイレブンやファミリーマートがあります。飲料水は 1 日 13-20 バーツです。

海外旅行者保険の加入 (必須)

参加者は必ず「海外旅行者保険」に疾病治療付きのものを加入して下さい。(携行品紛失、備品破損など対物賠償についての加入・未加入はお任せします)。

Tuo Card 等学生用のクレジットカードなどに海外旅行保険は付帯されていますが、補償内容を各自で良く確認してください。条件をよく読んで自己責任でお願いします。

(TNI の免責事項)

今回のコースは **8月23日から9月3日**までとなっています。もちろんその前後タイに続けて滞在することは構いませんが、TNI では皆さんの行動に何ら責任を持たせません。自己責任での行動をお願いします(参加時にスタッフに簡単な予定を教えていただくと、アドバイス等はできると思います)。

ホームステイや小学校の訪問など、社会人になってからは全くチャンスのないイベントがもりだくさんです。「今しかできないこと」をたくさん体験して、思い出に残る夏にしてください！私たち TNI スタッフは、みなさんがタイという国を好きになってくれたらとても嬉しいです。

泰日工業大学サマープログラム 2018 FAQ

Q・ピックアップは何日の何時ですか。どこの空港ですか。

A・8月23日（木）です。

午前のピックアップ： 6：30-7：00、

午後のピックアップ： 16：30-17：00の2回のみです。

場所はスワンナプーム空港です。

Q・フライトの到着が最終のピックアップの時間を過ぎた場合は、どのような措置をとればいいですか。

A・1時間程度であれば車を待たせておきます。大幅に遅延した場合は、「エアポートレールリンク」という空港直結の電車でTNI最寄の「Hua Mak（フアマーク）」という駅まで来てください。そこからはタクシーになります（60 バーツ程度）。いずれにしる児崎（こさき）の携帯（065-589-6391）またはLINE（ID:daibangkok）に連絡をしてください。

Q・プログラムより前に、タイ入りすることは可能ですか？

A・可能です。また、初日以前にホテル（バーンスイリ）にチェックインしていただくことも可能です。

事前に連絡があれば予約はTNIでいたします。

サマープログラムと同じホテル（バーンスイリ）に泊まる場合、1500 バーツ/1日となります。このレートはTNIの割引料金が適用されています。また、前泊分の料金は各自でホテルフロントに支払ってください。

Q・（前泊について）誰かと相部屋ということになりますか？

A・前泊の場合、相部屋にはなりません。1人で1つの部屋を使用いただき、1500 バーツです。プログラムが開始してからは、もう1人の学生が追加され「相部屋」となります。相部屋でも構わないのという場合は事前に児崎までお知らせください。

Q・前泊はバーンスイリ以外のホテルでしたいのですが・・・。

A・もちろん、その他のホテルをご利用なさっても構いません。その場合、23日のピックアップはスワンナプーム空港に来て合流していただくか、直接ご自分でホテル（バーンスイリ）に来ていただくこととなります。

Q・相部屋になるなら、同じ大学の知った仲間とにしてほしい。

A・学生の交流を促す意味で、敢えて他大学の生徒と相部屋にしています。

Q・バーンスイリの施設は何がありますか。

A・社交ダンスホール・フィットネスジム・プールがあります。無料のWIFIも利用可能です。

Q・バーンスイリにコインランドリーはありますか。

A・あります。一度の使用で、40 バーツ（130 円程度）です。

Q・バーンシリに朝食はついてますか。

A・バーンシリは朝食付きです。ビュッフェスタイルです。

Q・週末にホームステイが予定されていますが滞在先は現地の方ですか。

A・泰日工業大学の学生のお宅にホームステイしますので、現地のタイ人の家ということになります。寮（ドミトリー）になる場合もあります。

Q・ホームステイは複数の参加者で同じお宅に行きますか。

A・原則2人の学生で1つのホストファミリーが割り当てられます。その場合、個室が与えられる場合が多いようです。寮（ドミトリー）になる場合は数人（3-4人）で一部屋を使用します。

Q・日本からのおみやげを用意したほうがいいですか。

A・ホームステイ先には原則お土産は不要ですが、あればもちろん喜ばれます。

コンビニで売ってる 100 円-200 円くらいのお菓子（チョコ・グミなど）の日本限定のプレミアムなものが人気があります。やや高価なものであれば、ロイズチョコ・白い恋人やヨックモックなどがタイ人の心を掴んでいるようです。伝統的な、まんじゅうや煎餅はあまり人気がありません。たくさんの人と知り合う機会があるので、小さなお土産を多く準備しておくといいかもしれません。

Q・ホームステイ先・バディとなる学生は誰かいつ分かりますか。

A・発表は二日目（8月24日）です。基本的に同性同士となります。

Q・TNI フレンドシッププログラムとは何ですか。

A・TNI 生が、皆さんをタイの観光名所や海やお寺などにお連れします。行きたい所があったら、積極的に提案してみましょう。このときにかかった拝観料などは各自が支払うようにしてください。また、体調が優れない場合や、疲れている場合はきちんと断わってください。

Q・王宮やお寺などの有名観光地に行きたいのですが。

A・当プログラムではアユタヤ以外の有名地の観光は組んでおりません。仲良くなったタイ人・日本人学生と一緒に放課後や土日を利用して観光してください。行きたいところがあれば遠慮せずにタイ人のバディ・友達に提案してください。

Q・ホームステイ中の食事代は払わなければなりませんか。

A・はい。プログラム費に食費は含まれておりませんので、各自バディと相談して支払ってください。

Q・ビザは必要ですか？パスポートの残存期間はどの程度必要ですか？

A・在京タイ王国大使館領事部のウェブサイトによると、無査証での入国（ビザを取らずに入国すること）について、「（日本国の）パスポート所持者は、観光目的で一回の訪問につき 30 日以内の滞在でタイに入国する場合、査証（いわゆるビザ）取得を必要としない。」となっております。今回は、30 日以内の滞在なので、ビザは必要ありません（日本人の場合）。また、「国境を接する近隣諸国の入国管理検問所から入国する場合、一回につき 15 日の滞在が許可される。（中略）例えば、片道の航空券しかお持ちでない方、観光目的以外の方、観光目的でも 30 日以上滞在を希望される方はビザが必要です。」と説明されております。以上のように、無査証入国の場合、パスポートの有効期間についての言及はありません。

タイ王国大使館ウェブサイト

<http://www.thaiembassy.jp/rte1/>

Q・例年の参加者は現地の携帯電話会社と契約しますか？それとも日本の Docomo などのキャリアを利用する人が多いですか？

A・大学内、ホテル内であれば無料の WIFI が利用できます。Facebook や LINE などで連絡を取り合う学生が多いようです。旅行者用の携帯電話を契約するか、プリペイドの携帯を買うという手もあります。

Q・TNI と学生が直接連絡をとればいいのか？

A・渡航前の学生への連絡は、大学関係者の方が窓口となっていただきます。

Q・プログラム終了後に観光をして帰ってもいいですか？

A・プログラム終了後にタイに残ることも自由です。その場合 TNI スタッフへお知らせください。